

9月11日 “**imagine**” again!

午前中、音楽を聴きながら洗濯をしていたところに、ベッドメイキングのおばちゃんたちが来て、9日に帰った立命館の生徒のベッドの上のチップについて尋ねてきた。ちなみに僕は立命館大学とタマサート大学のワークショップの間はずっと立命館の学生と相部屋だった。相部屋していた彼はチップに1000バーツも置いていったのでベッドメイキングのおばちゃんはこのお金が誰に向けてのものなのか困惑して10日にベッドメイキングに来た際に持っていかなかったのだ。タイでの1000バーツは日本での5000円とか10000円の感覚と聞くので、そんな額がチップとして置かれていると考えるのはすこし危険と判断したのだろう。ベッドメイキングの人へ向けたものだと説明すると、喜んでにこにこして受け取ってくれた。いやらしさを感じさせないさっぱりした笑顔に感じた。うれしいことはうれしいと考えていいのだと思う。午後、チャイワン先生のクラスを見学し、英語を聞きながら**imagine**した(笑)。石筒先生も後半から加わり、日本や高知の現状を話してくれ、タイの生徒も興味を持って聞いていた。その後タマサートの心理学の授業にすこしだけでもぐりこみ、石筒先生とチャイワン先生と今後の日程確認をした。その後夕飯を食べて寮に帰った。